



2022年5月13日

各 位

会社名株式会社 関門海
代表者名代表取締役社長 山口久美子
(コード番号: 3372 東証スタンダード市場)
問合せ先 経営支援本部 次長 関口 弘 一
電話番号 072-349-9329

個別業績の前期実績値との差異、並びに販売費及び一般管理費（個別）の計上、
営業外収益の計上及び特別損失の計上に関するお知らせ

この度、個別業績につきまして2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の個別業績予想の開示を省略しておりましたが前期実績値との対比において差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2022年3月期において下記のとおり販売費及び一般管理費（個別）、営業外収益の計上及び特別損失の計上をすることとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 個別業績の前期実績値との差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期（2021年3月期） 実績（A）	百万円 1,492	百万円 △576	百万円 △516	百万円 △567	円 銭 △44.02
当期（2022年3月期） 実績（B）	1,393	58	43	△0	△0.04
増減額（B - A）	△99	634	560	567	—
増減率（%）	△6.6%	—	—	—	—

2021年3月期（前期実績）の1株当たり当期純利益は、期中平均発行株式数により算出しております。

（差異の理由）

2022年3月期において貸倒引当金繰入額225百万円を販売費及び一般管理費に計上（戻入）したこと等により営業利益は58百万円、助成金収入等の営業外収益を計上したこと等により経常利益は43百万円となりました。加えて、特別損失として、固定資産の減損損失44百万円等を計上したこと等により当期純損失は0百万円となりました。

なお、貸倒引当金の計上（戻入）のうち224百万円については、親子間取引のため連結財務諸表上においては相殺消去されております。

2. 販売費及び一般管理費の計上の内容

当社は、子会社への債権について2022年3月期個別決算において、子会社の財務状況が改善したこと等を勘案し貸倒引当金224百万円を販売費及び一般管理費に戻入いたします。

なお、子会社への債権に対する貸倒引当金の戻入については、親子間取引のため連結財務諸表上においては相殺消去されております。

3. 営業外収益の計上の内容

①連結決算

当社は、2022年3月期第4四半期会計期間において、農林水産省の助成金制度を利用したことや時短営業等に伴う各自治体からの協力金並びに雇用調整助成金等195百万円を助成金収入として、営業外収益に計上いたします。なお、2022年3月期第4四半期累計期間では、821百万円を助成金収入として営業外収益に計上いたします。

②個別決算

当社は、2022年3月期第4四半期会計期間において、農林水産省の助成金制度を利用したことに伴う助成金収入等4百万円を営業外収益に計上いたします。なお、2022年3月期第4四半期累計期間では32百万円を助成金収入として営業外収益に計上いたします。

4. 特別損失の計上の内容

①連結決算

当社は、2022年3月期連結決算において、新型コロナウイルスの影響を受けたこと等による収益性の低下に伴い店舗の固定資産について、減損損失44百万円を特別損失に計上いたします。

②個別決算

当社は、2022年3月期個別決算において、新型コロナウイルスの影響を受けたこと等による収益性の低下に伴い店舗の固定資産について、減損損失44百万円を特別損失に計上いたします。

以 上